



子どもたちの世代に住みよい地球環境を

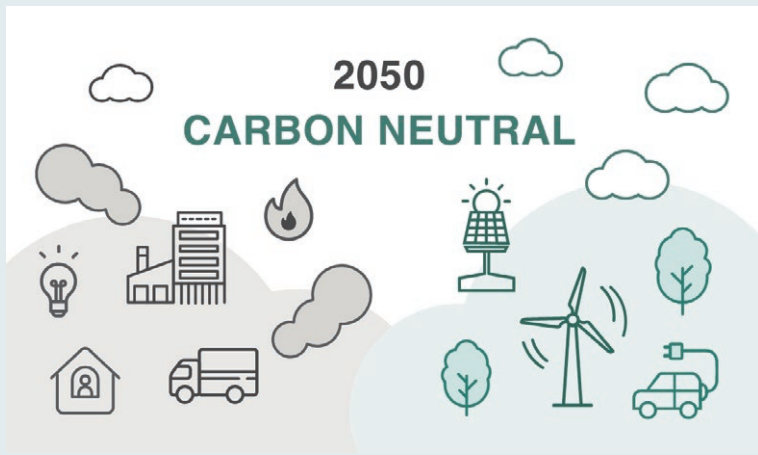
小さなお子さんやお孫さんがいる方は、お顔を思い浮かべてみてください。**私たちの大切な人の20年後、30年後の笑顔を守るのは、今の私たちです。**

地球温暖化については、「何とかしなければならない重大な問題である」ことは誰しもが理解されているかと思います。しかし、問題のスケールが大きすぎるが故に、「国が、偉い人が、誰かが何とかしてくれるだろう」と思っている方が大半であるというのが現状です。

国をはじめとした行政は、2050年カーボンニュートラルという目標を掲げ、道筋を示し、支援を行っていますが、行動するのは私たちです。

私たち一人ひとりが、この問題に関心を持ち、自分には何かできるのかを考え、自らが行動することで、私たちの大切な人の未来が守られるのです。

新たな一歩、次の一歩を踏み出すのは、今です。



出典：脱炭素ポータル